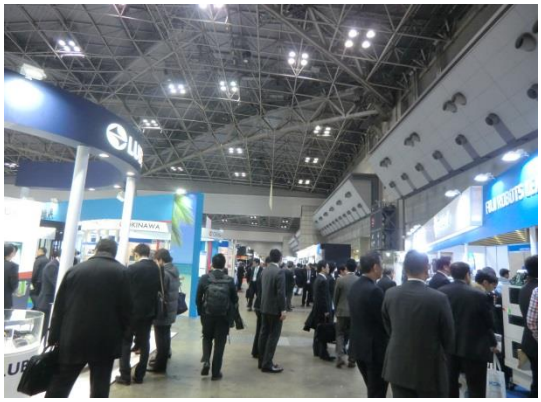
業務報告書

「第 46 回 インターネプコン ジャパン」出展報告書

本展示会は、エレクトロニクス機器の多機能化・高性能化を支える、最新の製造技術・実装技術が出展する専門展であり、来場する国内外のセットメーカー・半導体メーカー・自動車/電装品メーカー等との商談の場として定着している。当協会は区内企業 3 社と共同出展したので、以下にその概要を報告する。

会場風景



1. 展示会概要

会　　期：2017 年 1 月 18 日（水）～20 日（金）
会　　場：東京ビッグサイト
主　　催：リードエグジビション ジャパン㈱
同時開催：第 9 回オートモーティブ ワールド・第 9 回ライトテック EXPO・第 3 回ウェアラブル EXPO・第 1 回スマート工場 EXPO・第 1 回ロボデックス
出展者数：2,530 社
来場者数：（前回開催時：77,809 名）

1 月 18 日（水）	1 月 19 日（木）	1 月 20 日（金）	合計
35,128 人	36,590 人	38,516 人	110,234 人

2.　大田区共同出展企業の成果

	商談件数	可能性高	引合金額
大田区企業３社合計	304 件	55 件	2,900 千円

3.　大田区産業振興協会ブースの成果

	1 月 18 日（水）		1 月 19 日（木）		1 月 20 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	26 枚	10 件	20 枚	9 件	15 枚	7 件	61 枚	26 件

4.　所見

本展示会は、同時開催を含め、東京ビッグサイト全ホールを使用して開催される国内有数の大規模展示会である。第 46 回目の開催となる今回は、ロボデックス・スマート工場 EXPO の 2 展示会が新たに創設された。特に西ホール 2 階で開催されていたロボデックスについては、会場内を歩くのが困難なほど大盛況であり、AI の実用化等、ロボット技術に対する注目度の高さを反映したものであると感じられた。全展示会での来場者数は前回を 3 万人以上上回り、11 万人を超える結果となったが、ロボデックスの開催による注目度アップも要因の一つであると考えられる。

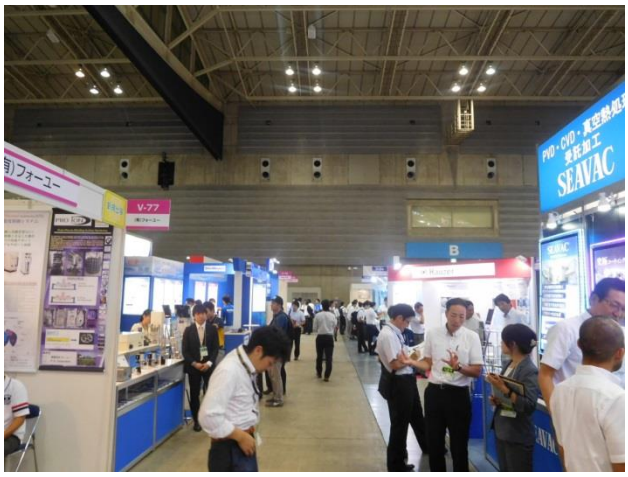
当協会ブースについては、精密加工・難加工系の専門展に比べ、相談案件の件数は多くはなかったものの、区内企業へ展開できるよう、事後対応を図っていきたい。

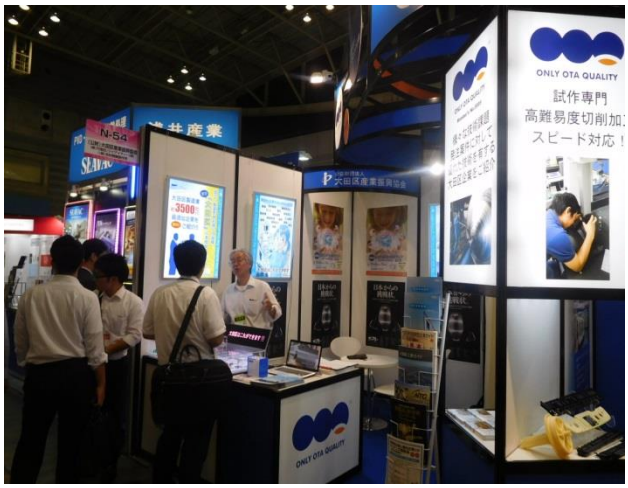
業務報告書

「難加工技術展 2016」出展報告書

本展示会は、「難加工」に焦点を絞った専門展であり、難削材加工、難加工成形、難形状加工等の技術を有する企業・団体が中心となっている展示会である。本年度は公募出展企業 3 社と当協会ブースの計 4 小間で共同出展した。以下にその概要を報告する。

会場風景





1　展示会概要

会　　期：2016 年 9 月 7 日（水）～9 日（金）の 3 日間　10：00～17：00
会　　場：パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）
主　　催：日刊工業新聞社
後　　援：経済産業省、神奈川県、横浜市［申請予定］
同時開催：VACUUM2016 真空展
出展者数：86 社・団体 174 小間

	9 月 7 日（水）	9 月 8 日（木）	9 月 9 日（金）	合計
来場者数	4,756 人	4,751 人	6,728 人	16,235 人

２　大田区共同出展企業の成果

	商談件数	可能性高	引合金額
大田区企業３社合計	294 件	54 件	0 千円

３　大田区産業振興協会のブースの成果

	９月７日（水）		９月８日（木）		９月９日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	14 枚	2 件	42 枚	10 件	44 枚	32 件	100 枚	44 件

４　所見

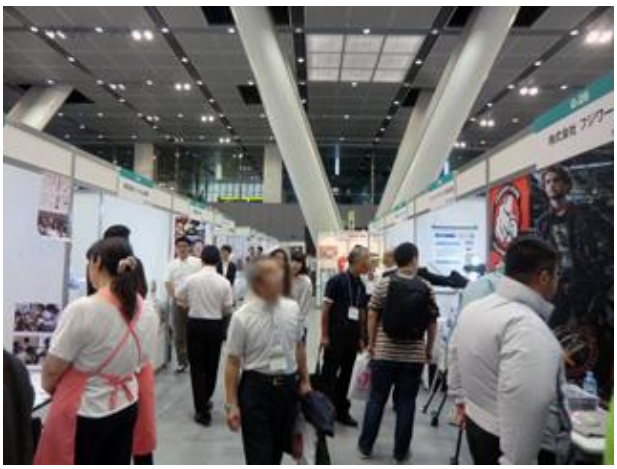
本展示会は、難削材加工、難加工成形、難形状加工等の技術を有する企業・団体が中心となっている専門展示会であった。ブースでは削りにくい加工しにくいといった材料などに対しての金属加工の要望をはじめ、ゴムなどの柔らかい素材の加工といった内容もあり「難加工」のテーマは様々な分野にあるという特徴が出ていた展示会であった。

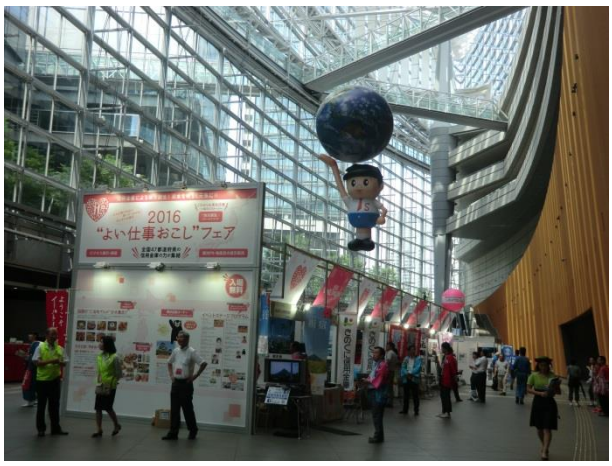
来場者は、大手企業をはじめ、業界の専門メーカーの方々が多く、自社の技術課題の解決に向けた具体的な取組みを行っていこうとする感触を得た。引続き、出展企業からの成果や要望を聞きつつ、効果のある展示会に出展を検討していきたいと考える。

2016“よい仕事おこし”フェア出展報告書

本展示会は、東日本大震災後の 2012 年より「東北復興応援」と「地方創生」をメインテーマとして開催され、今年で第 5 回目を迎えた。城南信用金庫が主催し、全国 47 都道府県の信用金庫の取引先企業をはじめ、行政機関、教育機関等、社会の各層の方々を一堂に会し“つながり”や“絆”を結ぶ機会をご提供して、結びつきや助け合いの中から、経済の活力を取り戻すための新たな“よい仕事おこし”を実現し、日本を明るく元気にすることを目指している。当協会は、社会関連エリアに（公財）大田区産業振興協会ブースを出展したので、以下にその概要を報告する。

会場風景





業務報告書

「地方創生」ステージイベントに松原区長出演	大田区の「ゆるキャラ」
下町ボブスレーの展示・寄付金の授与	（公財）大田区産業振興協会ブース

１．展示会概要

会　　期：2016 年 8 月 2 日（火）～3 日（水）10:00～18:00（3 日は 16：00）

会　　場：東京国際フォーラム

主　　催：城南信用金庫

出展者数：381 ブース　(2015 年 375 ブース　2014 年 352 ブース)

＊バイヤー、特産品販売、飲食店ブース含む

来場者数：37,570 名　(2015 年 29,423 名　2014 年 40,764 名)

	8 月 2 日(火)	8 月 3 日(水)	合計
来場者数	20,750 名	16,820 名	37,570 名

＊出展者数・来場者数は主催者事務局より

＊2015 年は特殊要因（台風直撃）により来場者減少

２． 大田区産業振興協会ブースの成果

	８月２日（火）		８月３日（水）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	30 枚	6 件	33 枚	2 件	63 枚	8 件

３．所見

被災地の復興応援・地域創生を主目的としており、多種多様な業種の企業が数ブロックに分かれて出展していたり、地方の特産品や飲食店の販売エリアが一角を占めているなど、技術や業種によりテーマを絞って開催される他の専門展にはない特徴を持った展示会である。

今回は、「下町ボブスレー」の展示や「地方創生」ステージイベントに松原区長が出演するなど、ブース来訪者のみならず、多くの来場者に大田区を PR できる機会が設けられていた。

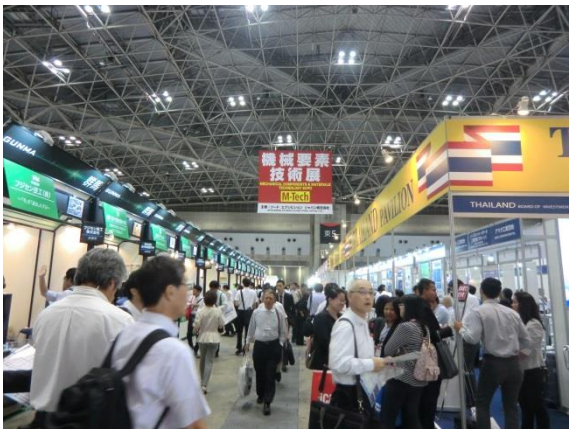
会期中に、区内企業へ繋げられそうな具体的な受発注案件の相談は 8 件であったが、50 社近く出展している大田区企業に協会事業を紹介したり、事前予約によるアポイントを取った上での、ものづくり企業、バイヤー企業等との商談（事業紹介等）など、将来的な成果が期待できる取り組みも行うことができた。今後は商業関連も含めた出展なども検討して行きたい。

以上

「第 20 回機械要素技術展」出展報告書

本展示会は、軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた日本最大規模（面積・出展者数）の専門技術展あり、毎年、設計・開発・製造・生産技術部門を中心とした製造業ユーザーが多数出展し、出展企業と商談を行っている。当協会は、前回は東ホール（機械材料・加工技術フェア）および西ホール（バリ取り・表面仕上げフェア）にブースを出展したが、今回は他の自治体が乱立するエリアを避けつつ東ホール（微細・超精密加工フェア）に絞って出展を行ったので、その概要を報告する。

会場風景



業務報告書

１．展示会概要

会　　期：2016 年 6 月 22 日（水）～24 日（金）10:00～18:00
会　　場：東京ビッグサイト　東・西ホール
主　　催：リード　エグジビジョン　ジャパン(株)
同時開催：総称「日本ものづくりワールド 2016」
第 27 回設計・製造ソリューション展、第 7 回医療機器 開発・製造展
第 24 回 3D&バーチャル リアリティ展
出展者数：約 2,350 社(2015 年 2,253 社　2014 年約 2,102 社)
来場者数：87,285 名(2015 年 81,469 名　2014 年 80,606 名)

	6 月 22(水)	6 月 23(木)	6 月 24 (金)	合計
来場者数	26,039 名	27,472 名	33,774 名	87,285 名

＊出展者数・来場者数は主催者事務局より（同時開催含む）

２． 大田区産業振興協会ブースの成果

	6 月 22 日（水）		6 月 23 日（木）		6 月 24 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	40 枚	14 件	36 枚	17 件	58 枚	19 件	134 枚	50 件

３．所見

今回は、出展企業・来場者数共に過去最高となり連日大盛況であった。

当協会では前述の通り、今回は東の「微細・超精密加工フェア」エリアに絞って単独出展を行ったが、前年同様多くの方に来訪していただき、名刺交換数が 100 枚を大幅に超え、具体的な相談案件も 50 件と上々の成果を上げることができた。案件も図面・ポンチ絵・サンプル等持参した具体的な部品加工等に関する内容が多く、大田区企業への発注が期待できるものが持ち込まれた。

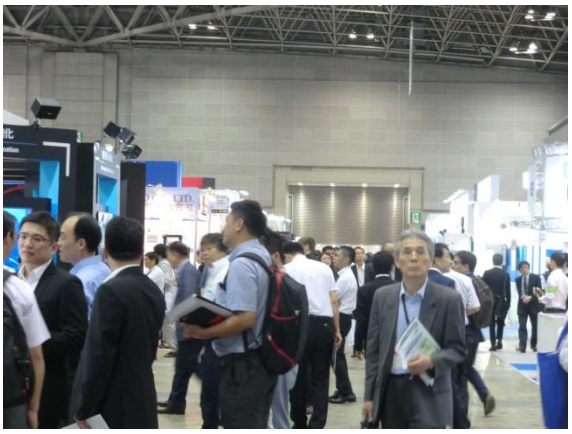
総体として、機械要素や加工技術を一堂に集めた本展示会は、区内企業の出展も多く、大田区企業のニーズにマッチした効果の上がる展示会であると感じられ、国・自治体・公共団体の出展が増加しているのも事実ではあるが、次回も参加の方向で検討していきたい。

以上

「JPCA Show2016」出展報告書

本展示会は、「あらゆる電子・情報通信機器に使用される電子回路・電子実装技術並びに材料・製造機械・装置及びプロセス材料、試験・検査に関する技術と情報の交流をはかり、併せて電子回路・電子実装業界全体の発展に寄与する」ことを目的として、一般社団法人日本電子回路工業会が主催して開催される展示会であり、今回で第 46 回目の開催となった。当協会は前年度より設置された「大使館・自治体パビリオン」枠として、（公財）大田区産業振興協会ブースを出展した。以下にその概要を報告する。

会場風景



業務報告書

１．展示会概要

会　　期：2016 年 6 月 1 日（水）～3 日（金）10:00～17:00
会　　場：東京ビッグサイト　東展示棟 2～6 ホール
主　　催：一般社団法人日本電子回路工業会
後　　援：経済産業省、独立行政法人中小企業基盤整備機構　関東本部
併　　催：2016 マイクロエレクトロニクスショー、JISSO PROTEC 2016
　　ラージエレクトロニクスショー2016、WIRE Japan Show 2016
出展者数：760 社(2015 年 700 社) ＊併催を含む
来場者数：40,428 名(2015 年 38,870 名)＊併催を含む

	6 月 1 日（水）	6 月 2 日（木）	6 月 3 日（金）	合計
来場者数	13,204 名	13,453 名	13,771 名	40,428 名

２． 大田区産業振興協会ブースの成果

	6 月 1 日（水）		6 月 2 日（木）		6 月 3 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	14 枚	3 件	18 枚	8 件	33 枚	10 件	65 枚	21 件

３．所見

本展示会は、電子回路・電子実装技術関連に特化している専門展であり、来場者も電子機器の技術を求めて足を運んでおり、他の大規模展示会に比べると、当協会への来場者は多くはなかったが、一方で、大学や研究機関とのつながりを開拓できたという成果も得られた。

総体として、国内各企業の高度な技術は目を見張るものがあるものの、中国・台湾など海外企業の出展も多く見られたことも、印象に残った展示会であった。

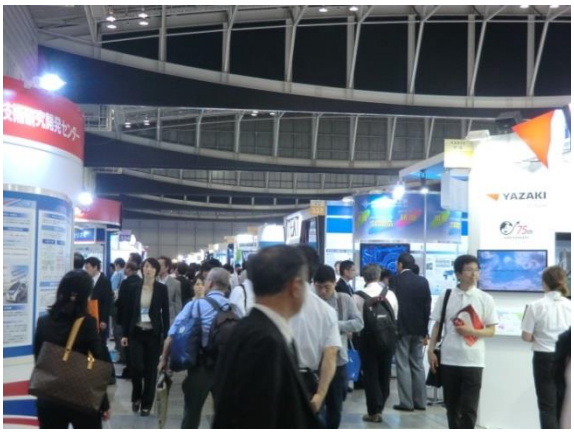
以上

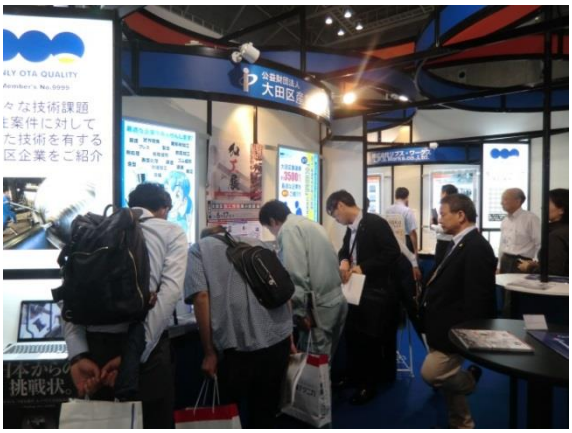
業務報告書

「人とくるまのテクノロジー展 2016 横浜」
出展報告書

本展示会は、今回で第 25 回目の開催となった。公益社団法人自動車技術会の 2016 春季大会の中で開催される展示会であり、自動車業界の第一線で活躍する技術者・研究者のための専門展として、大手自動車メーカー他、金属加工、電子部品、樹脂部品分野の企業の最新技術が展示される。当協会では前年度より共同出展を行っており、本年度も、引き続き公募出展企業 3 社と当協会ブースの計 4 小間で出展した。以下にその概要を報告する。

会場風景





業務報告書

１．展示会概要

会　　期：2016 年 5 月 25 日（水）～27 日（金）10:00～18:00
会　　場：パシフィコ横浜　展示ホール
主　　催：公益社団法人自動車技術会
協　　賛：板硝子協会、（一社）軽金属学会、（一社）潤滑油協会、（公社）石油学会、石油連盟（一社）日本アルミニウム協会、（一社）日本機械学会、（公社）日本工学会、（公社）日本材料学会、（一社）日本自動車会議所、（一社）日本自動車機械器具工業会、（一社）日本自動車機械工具協会、（一財）日本自動車研究所、（一社）日本自動車工業会、（一社）日本自動車車体工業会、（一社）日本自動車タイヤ協会、（一社）日本自動車部品工業会、（公財）日本自動車輸送技術協会、（一社）日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会、（一社）日本マグネシウム協会
出展者数：538 社(2015 年 538 社　2014 年 491 社)
来場者数：87,375 名(2015 年 86,939 名　2014 年 87,523 名)

	5 月 25 日（水）	5 月 26 日(木)	5 月 27 日(金)	合計
来場者数	25,358 名	28,459 名	33,558 名	87,375 名

２．大田区共同出展企業の成果

	商談件数	可能性高	引合金額
大田区企業 3 社合計	189 件	22 件	5,300 千円

３．　大田区産業振興協会ブースの成果

	5 月 25 日（水）		5 月 26 日（木）		5 月 27 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	29 枚	11 件	40 枚	14 件	43 枚	15 件	112 枚	40 件

４．所見

本展示会は、前年・前々年とも 87,000 名前後の来場者がある有数の展示会であり、本年度も 3 日間で 87,375 名が来場され、安定した集客力を維持していた。また、自動車業界の技術者・研究者のための専門展だけあり、自動車メーカーをはじめ大手メーカーの技術者も多数来場していた。大田区の得意分野である部品加工や試作に対するニーズも高く、協会ブースにも前年を上回る来場者に足を運んでいただけたことから、来年度も前向きに出展を検討していきたい。

以上

業務報告書

「第 7 回試作市場 2016」出展報告書

「第 7 回試作市場 2016」は、当協会が事務所を構える大田区産業プラザ（PiO）を会場に、製品開発の出発点「試作」に焦点を絞った専門展として開催され、切削や板金などの機械加工分野の技術が中心に展示されていた。また、本展示会に加えて「微細・精密加工技術展 2016」が同時開催された。前年は、褒賞出展企業 1 社・公募出展企業 6 社と当協会の計 8 小間での共同出展であったが、規模等を考慮し、今年度は当協会の単独出展とした。

会場風景

業務報告書

１．展示会概要

会　　期：2016 年 5 月 12 日（木）～13 日（金）10:00～17:00（最終日は 16：00）
会　　場：大田区産業プラザ PiO 大展示ホール
主　　催：日刊工業新聞社
後　　援：経済産業省
協　　賛：公益財団法人大田区産業振興協会
併　　催：微細・精密加工技術展 2016
出展者数：78 社(2015 年 75 社　2014 年 88 社）＊併催を含む
来場者数：2,711 名(2015 年 2,732 名　2014 年 3,173 名)＊併催を含む

	5 月 12 日（木）	5 月 13 日（金）	合計
来場者数	1,164 名	1,547 名	2,711 名

２．大田区産業振興協会ブースの成果

	5 月 12 日（木）		5 月 13 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	61 枚	33 件	49 枚	16 件	110 枚	49 件

３．所見

本展示会は、今回で第 7 回となる。東京ビッグサイトやパシフィコ横浜等で開催される展示会に比べると、小規模であるが、具体的な案件（図面やサンプル）を持って来場されている方が多く、各ブースをじっくり見て回っていたように思われた。

また、大田区産業プラザ(PiO)で開催されているため、来場者は大田区の企業を求めて足を運ばれている方が多く、こうした方々が当協会のブースに集中し、多くの相談案件が持ち込まれた。

同展示会には、充実している内容のため、次年度も引き続き出展する方向で検討していきたい。

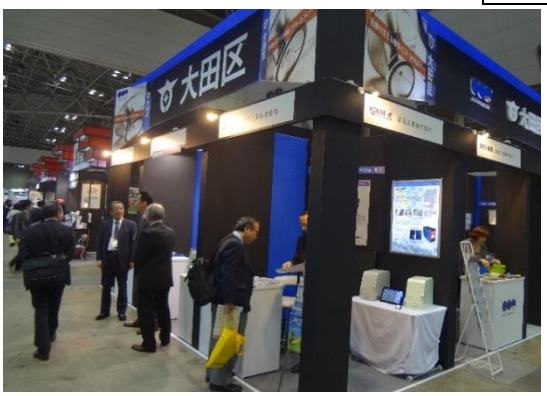
以上

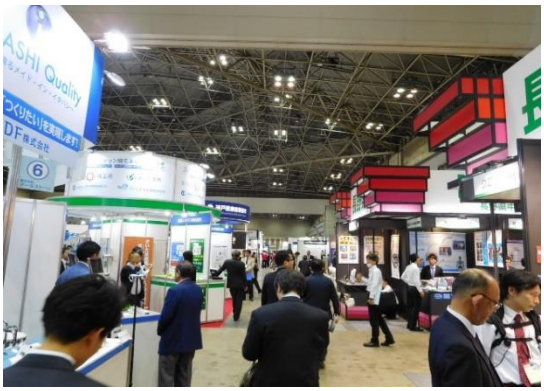
業務報告書

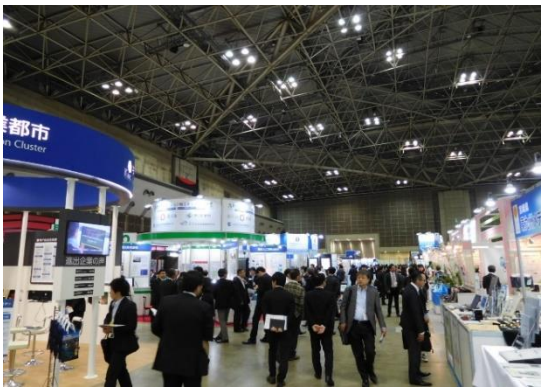
「MEDTEC　Japan2016」出展報告書

本展示会は、本年で８回目を迎えた「アジア最大」の医療機器業界を代表する大規模な展示会である。日本の成長戦略の牽引役として注目が集まる医療機器製造の新技術や原材料・機械・部品・包装等を展示・公開し、新製品開発や製造技術の向上に繋げるために専門的な設計や製造技術の検証など幅広いニーズに対応すべく、本年度は公募出展企業９社と当協会ブースの計 10 小間で共同出展しましたので報告する。

会場風景







１　展示会概要

会　　期：2016 年 4 月 20 日（水）～22 日（金）10:00～17:00
会　　場：東京ビッグサイト東 4 ホール～6 ホール
主　　催：UBM Canon Japan 合同会社
後　　援：公益財団法人医療機器センター ／ 一般社団法人日本医療機器産業連合会 ／ 日本の技術をいのちのために委員会
協　　賛：一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
併　　催：介護・福祉ロボット＆機器開発展　／　医療用エレクトロニクス展
医療 ICT・在宅医療展　／　検査キット完成品＆開発展
出展者数：504 社(2015 年 528 社　2014 年 430 社)
※同時開催すべての展示会を含む
来場者数：34,018 名(2015 年 32,020 名　2014 年 28,137 名)

	4 月 20 日（水）	4 月 21 日（木）	4 月 22 日（金）	合計
来場者数	9,603 名	10,566 名	13,849 名	34,018 名

２　大田区共同出展企業の成果

	商談件数	可能性高	引合金額
大田区企業 9 社合計	550 件	67 件	1,040 千円

３．大田区産業振興協会ブースの成果

	4 月 20 日（水）		4 月 21 日（木）		4 月 22 日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	30 枚	11 件	22 枚	14 件	38 枚	8 件	90 枚	33 件

４．所見

本展示会は、当初小規模で始まり時代背景とともに年々拡大してきた経緯がある。国の成長戦略としても注目が集まる医療機器業界は、製造技術や材料をはじめ、周辺デバイスなど用途は多岐に渡る。引続き、区内企業の参入機会を拡げるため、業界動向を注視する。

以上